

学校改善に向けたアンケート ご意見・ご要望への回答

アンケートの回答及びご意見・ご要望いただきありがとうございました。ご意見・ご要望に、学校の考えを回答します。なお、ご意見・ご要望の文面につきましては、学校で要約させていただいています。

ご意見・ご要望	学校の回答
生徒指導、いじめに関わること	
傘の持ち方が危ない。	各学級で継続して指導していきます。また、校外生活に関わることでもあり、ご家庭でも指導をお願いいたします。
相手の気持ちを考えずに発言する子が多いのでは。このことで嫌な思いをしたときはすぐに先生に相談できる環境を整えてほしい。	日常の指導を一層徹底します。また、年に2回のいじめアンケート調査や、子ども教育相談日を設けるとともに、相談できる環境や、指導に直結する体制を一層整えます。
この学校とは言わないが、いじめへの認識や対応が十分ではないと思う。	本校では、今後も「いじめは絶対にあってはならないことである。」ということ継続して伝え、また、いじめがあった場合にはすぐに対応していきます。
ゴミ捨てやいじめなど公園での過ごし方について、各学年で話し合うことが必要では。	公園を使う際のルールの確認や、放課後の遊び方について、今後も継続して指導していきます。また、校外生活に関わることでもあり、ご家庭でも指導をお願いいたします。
学習発表会に関わること	
学習発表会ではグループ分けが多く、聞こえづらく、また、子供も委縮してしまうのでは。	子供たち一人一人の活躍を保護者の皆様に見ていただけるよう、今後も工夫していきます。
内容はもう少し難しくてよい。	「普段の学習の成果を発表する。」という目的で内容を決めていることをご理解いただきますようお願いするとともに、検討します。
くじ引きの方法を工夫してほしい。	公平性が保たれた方法で行っていますので、今後も工夫しながら継続していきます。
運動会に関わること	
徒競走で、走る前に名前を呼んでほしい。	今年度、1年生の徒競走において、走った後に名前を呼ぶということがありました。申し訳ありませんでした。来年度は、走る前に名前を呼ぶことを徹底いたします。 また、呼名を1年生のみにしているのは、児童数の多い本校において、滞りなく進行し、午前中で終わらせるための工夫の一つですのでご理解ください。
学校や職員の対応に関わること	
欠席したときのプリントや宿題の対応について、担任で差を感じる。きょうだいがいればきょうだいに渡して	担任間で差が出ないよう、校内で共通理解を図ります。

もらえれば。	
遅刻したときや忘れ物をしたときに、職員が玄関まで下りて来ないことがある。	遅刻の場合は、インターホンで学年・氏名を言っただき、そのまま教室へ入ることになっています。忘れ物の場合は、インターホンでその旨をお伝えいただき、玄関まで来た職員に渡しいただくことになっています。再度、職員間で共通理解を図ります。
天候が悪く、休校にする場合は、前日に連絡するべき。	休校の判断については市の教育委員会が行っていますので、本校の判断で連絡ができないことをご理解願います。とはいえ、大雨の際に、このような意見が多数寄せられたとのことです。
勉強を教えるだけでなく、子供一人一人のよいところを伸ばし、よくないところはしっかり注意をするなど、愛情をもった教育が必要だ。	いつの時代でも、愛情をもった教育は我々教育者にとってもつべき資質のひとつとなります。引き続き、愛情をもって子供と接していきます。
教師のレベル向上を図ってほしい。	教員一人一人が教育者としての資質能力の向上を目指して日々研修を重ねております。何か心配なことがあれば、学校に連絡いただきますようお願いいたします。
参観日に関わること	
参観日は土日に行ってほしい。	4月の参観日は土曜日に開催しています。他の参観日も土日になると、振替休業日が月曜日になり、かえって保護者の方にご迷惑をおかけすることも管変えられます。また、年間の授業時数や給食数等も考慮する必要がありますことご理解いただきますようお願いいたします。
参観日の回数が多い。	
参観日の回数を増やしてほしい。進級後すぐは、子供たちが新しい学級に慣れていないので、最初は6月、その後9月、12月、2月など	
きょうだいがいると、仕事の休みがとりづらくなるので、例えば、他の学校のように、3日間のうちいずれか都合のよい日に参観できるなどできないか。	
参観日とは別に、授業参観ができる機会があればよい。	参観日の回数については、「多い」「少ない」どちらの意見も出てきていますので、来年度も今年度同様の回数で実施します。 3日間のうちいずれか都合の良い日に参観する形については、全学級が同時に参観授業を行う日が3日間続くことで、突発的な事故等に対応できる職員がいない日が続くこととなります。また、保護者の方がどれくらい来校されるか見通しをもつことが難しく、駐車場の確保が難しくなります。以上のことから、実施が難しいことをご理解ください。 事情により、授業参観を別途希望される場合は、事前にご連絡いただきますようお願いいたします。
参観日の駐車場が少ない。	参観日の駐車場についてはご迷惑をおかけいたしました。今年度中に対応します。
学習指導に関わること	
金銭教育を実施してほしい。	小学校では5・6年の家庭科で「物や金銭の使い方と

	買物」について学習しておりますが、外部講師をお願いすることも考えられるので、検討させていただきます。
クラスによってノートの取り方が違う。	ノートの取り方については原則として統一しておりますが、学習内容や学習の進め方、子供の実態に応じて柔軟に変更していることをご理解ください。
漢字50問テストを、ネットからテスト問題を入手した児童がいた。	ネットでテスト問題を入手し、その答えだけを勉強しているのは本当の力は身に付かないことを指導していきますので、ご家庭でもお子様にお声掛けください。
平日の教科書・ノートの持ち帰りが負担になる。ノートの確認は毎日はやらないので週末だけでよい。	ランドセルが重くなりすぎないように、学校に一部の教科書を置いておく「置き勉」を許可しております。今後も、子供のランドセルが重くなりすぎないように、工夫していきます。
タブレットを活用した宿題について、紙でやる方がよいときもあるのではないかな。	タブレットについては賛否どちらの意見もありました。タブレットを用いた学習や、プリントやノートを用いた学習のそれぞれに良さがありますので、効果的に学習を進めるために今後も適宜使い分けていきます。
タブレットを活用した宿題を増やしてもよい。	
タブレットは〇つけをしなくてもよいので、できれば毎日タブレットで宿題を出してほしい。	
タブレットの持ち帰りはいつから。	今年度の10月以降、学年の実態に応じて順次実施しております。
タブレットを使うと視力が下がることが心配なので、持ち帰りについて心配です。	学校でも使いすぎたり画面に目を近づけすぎたりするとよくないことを指導しますので、ご家庭でもお子様にお声掛けください。
宿題の答えが分かるようにしてほしい。	子供の発達段階や各学年の実態に応じて、宿題を出していることから、やり方については、各学年で対応が異なることをご理解いただきますようお願いいたします。個別の相談につきましては、学校にご相談ください。
その他	
給食試食会を行ってほしい。	対応は、学級レクに該当します。本校では、PTA活動に位置付けていないことと、教室も手狭で、時間的にも余裕がないため、実施は難しいことをご了承いたします。
デザートを一食食べたら残せないのでしょうか。食べてみよう、という気持ちを理解してほしい。	一口食べて残しても大丈夫です。担任の指導について共通理解を図ります。
意見箱のようなものを設置してほしい。	アンケートは、学校と保護者が互いに協力し、よりよい学校にするために必要です。それゆえに、オープンな場であることも必要であり、今後記名式で継続していきます。 ご意見に早急に対応することもあるため、年末のアンケートを除いては、担任や管理職に直接意見を伝え
アンケートは無記名で行えないか	

	たりしていただければと思います。
プールやスケート授業など季節の運動の授業を充実させてほしい。	プール学習やスケート学習は、市内で統一して回数を決定しています。
英語の授業をもっと増やしてほしい。	年間の標準授業時数は、規則で決められ、各教科等の時数は、それに基づきバランスよく行っておりますので、特定の教科だけ授業を増やすことは難しいことをご理解ください。
算数教室を行ってほしい。	算数サポートについては、不定期開催となりますが、今後も継続して実施していきます。
トイレの全洋式化が進まないのはなぜ。	苫小牧市の計画している「苫小牧小・中学校施設整備計画」によると、限られた予算の中で優先順位を付け、市内の小・中学校を修繕する計画を立てております。
熱中症対策に水しかもっていけないのはなぜ。	昨年から、水の他、麦茶も可としています。
働き方改革の考え方も理解できるが、集団下校など、古くからあるよい指導も忘れないでほしい。	下校時の安全の確保が難しい際には、学校で待機させ、その後、保護者の方に迎えに来ていただく「引き渡し」を行います。そのため、集団下校は行いません。また、働き方改革は、国レベルの動きであり、学校としての急務の一つです。しかし、このことが単なる時間削減や手抜きにならないよう、①少ない労力で最大の効果、②本来業務の重点化 を目指していきます。
給食のエプロンと三角巾をやめてほしい。	衛生上、継続します。
つくし学級という名称をやめて数字標記にしてほしい。	平成元年に開設してから 37 年間、「つくし学級」として多くの子供たちの学びの場として存在していますので、今後も継続していきます。不都合がありましたら、その具体についてお知らせ願います。対応策を一緒に考えていきます。
トイレについて、衛生面に不安を感じる子供がいるようです。特に、低・中学年では、子供の清掃では行き届かないところもあると思う。	PTA 活動の一環として、保護者によるトイレ清掃日を設けており、普段の清掃では行き届かないところを中心に清掃していただいております。
さくら連絡網を通して、送信される文書が見られないときがあります。	添付文書が見られないようでしたら、対応しますので、すぐに学校にご連絡ください。